

BBSとは？

BBS (Big Brothers and Sisters) は、生きづらさを抱える子どもや若者に、同世代のいわば兄や姉のような立場から寄り添い、自分らしく前向きに生きていくことを支えていこうとする青年ボランティアです。

全国で約4,700人の会員が、それぞれの地域のに合わせて、子どもや若者の明るい未来のために特色ある多様な活動を展開しています。

BBSは、学生の声から始まった 80年続くボランティア活動

戦後の混乱期、荒廃した社会環境の中、子どもたちの荒んだ生活状況に、青年の立場から何かできることはないかと考えた若者たちがいました。

その中の一人、京都の学生の投書が契機となって1947年（昭和22年）「京都少年保護学生連盟」が生まれ、子ども・若者が非行に陥っても立ち直ることができ、生きづらさを抱えながらも安全で安心して生きていける明るい社会の実現を目指す、日本のBBS運動がスタートしました。

BBS会

特定非営利活動法人日本BBS連盟は、BBS運動の全国組織として、全国のBBS会員及び組織の活動の充実並びに全国的なBBS運動の強化・発展を支援するため、必要な活動の企画・実施のほか、研究・研修、連絡調整、広報・啓発活動等を行っています。

日本BBS連盟

地方BBS連盟

都府県BBS連盟

※北海道は釧路・札幌・旭川・函館。

地区BBS会



詳しくはホームページをご覧ください。



<https://bbs-japan.org>

〒151-0051

東京都渋谷区千駄ヶ谷5-10-9 更生保護会館3F

TEL: 03-3356-7383 FAX: 03-3356-7610

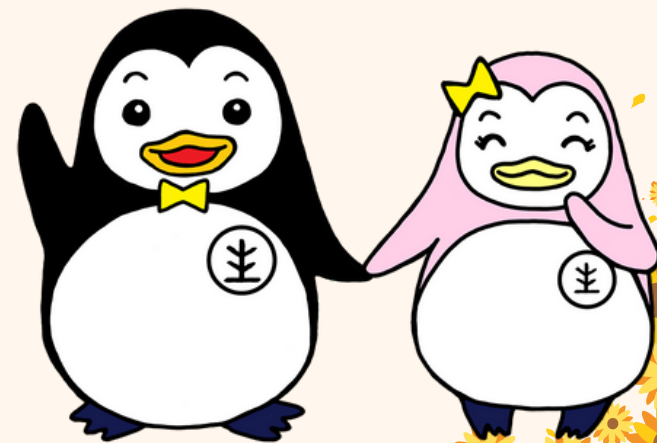


子ども・若者により添う青年ボランティア

BBS

Big Brothers and Sisters

それぞれが「できること」を



NPO法人 日本BBS連盟

BBSの 主な活動

自己研鑽活動

「子ども・若者一人ひとりを人として尊重し、同じ目の高さで共に考え、学びあう」というBBSの理念を実現するため、BBS会員それぞれが、子ども・若者から信頼される存在となるよう、研修などを通して、BBS活動に必要な心構え、知識や技術の習得と向上に努めます。

ともだち活動

非行のある少年など生きづらさを抱える子ども・若者たち一人ひとりに寄り添い、共に悩み、学び合いながら、自分らしく前向きに生きていくことを支える活動です。保護観察所、児童相談所、学校などの機関・団体から依頼を受け、学習支援やスポーツ、レクリエーションを共にするなど活動は様々です。

健全育成活動

子ども・若者に広く働きかけ、自己も他者も共に大切にできる豊かな心を育む活動です。保護司会や更生保護女性会などと連携して、子ども食堂などの地域に開かれた活動を行ったり、少年院や児童養護施設などと連携して、学習支援や体験活動と一緒にしたりします。

広報・啓発活動

子ども・若者をめぐる現状や、立ち直りや再チャレンジには周囲の支えや応援が必要であることなどについて、地域住民一人ひとりから理解が得られるよう、ホームページやSNSなどを活用して、積極的に発信します。

国際交流

国連犯罪防止刑事司法会議やUNODC（国連薬物犯罪事務所）テロ・過激化防止の国際研修等を通じて、更生保護や「Tomodachi（ともだち）」の概念を世界に向けて発信しています。



国連犯罪防止刑事司法会議の様子

BBS活動に参加してみたい！
と思ったら、各都道府県の
保護観察所にお問合せください♪



BBS会員の
イルカ姉さん・イルカ兄さん

Big Brothers
and
Sisters

